

令和6年度学校経営計画書

学校名 三次市立酒河小学校

校長名 新谷 勇

I 学校の状況

学級数	8	児童・生徒数	165	教職員数	19
メールアドレス	sakegawa-e@school.miyoshi.hiroshima.jp				
ホームページアドレス	www.sakegawa-e.hiroshima-c.ed.jp				

II 学校教育目標

ふるさとを愛し、主体的に学び続ける 児童の育成
～ 気づき 考え 行動 ～

III 使命・存在意義（ミッション）

変化の激しい時代において、児童が夢や目標をもち、自ら伸びようと主体的に学び続けて自分の人生を切り拓いていくための基礎を培う質の高い教育を行う。ふるさとを愛し、「知・徳・体」のバランスのとれた児童を育成し、保護者・地域の願いに応える。

- 児童が夢や目標をもち、自ら学び続ける学校（気づき・考え・行動）
- 教職員が指導力の向上に努める学校
- 家庭や地域と協働しながら取り組む学校
- 保小中で連携して取り組む学校
- 児童が安心・安全に過ごす学校

IV 重点事項（努力点）

ふるさとを愛する児童の育成

- 保護者・地域と目標を共有し、協働しながら教育内容を充実させる。
- 十日市中学校区コミュニティ・スクールの推進、小中一貫教育の充実をめざす。

主体的に学び続ける児童の育成

- 児童の「気づき」「考え」「行動」する力を育成する。
- 「自分の考えを分かりやすく表現する児童の育成～数学的表現を用いた活動の充実～」を研究主題とし、算数科の授業改善をさらに進める。
- 夢や目標に向かって、自ら挑戦する態度を育成する。

十日市中学校区 小中一貫教育目標

地域を愛し、自立と貢献の志を持つ児童生徒の育成

十日市中学校区でめざす資質・能力

主体性

自らの役割や責任を認識し
目的を持って意思決定する

表現力

自他の立場を尊重し
表現する

協働性

よりよい社会や生活をつくるために行動する

V 中心価値・行動規範

行動規範

「子ども達は私たちの姿を見て育つ」

子ども達にこうあってほしいと願うことを、自らが実践する。

めざす教職員像

- 豊かな人間性と教育的愛情をもち、自ら学び続ける教職員
- 高い倫理観を持ち、法令を遵守し、誰からも信頼される教職員
- 協働の意識と実践で児童の力を伸ばす教職員

VI 現状分析

外部的要因	<p>○【支援的要因】</p> <p>【地域】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校教育に理解があり、大変協力的である。(自治会連合会、民生児童委員、JAひろしま、読み語りボランティア等) ・地域人材、学習素材が豊富 <p>【市教委】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・適切な人配措置がある(学校支援員・介助指導員・非常勤講師、SC、SSW等) ・「みよし結芽人」育成のために、学力向上や体験活動の充実を重視している。 ・タブレット端末の一人一台活用とICT教育への支援がある。 <p>【県教委】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・働き方改革の推進、人材育成への支援を進めている。 	<p>S【強み】</p> <p>【学校】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・職員各自が、風通しの良い互いを思いやる職場づくりに貢献し、組織的に取り組む風土がある。 ・個別への支援を充実することができる。 ・ICT機器の効果的活用が進んでいる。 <p>【児童】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・元気よくあいさつをする児童が増えつつある。(低学年) ・6年生が1年生の世話をする風土がある。 ・粘り強く前向きに取り組む児童、他者を認め合う児童、優しく関わることができる児童が多くいる。 <p>【保護者】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校の教育活動に賛同し、協力しようとする保護者が多い。 ・前向きで、マイナス発言が少ない。 ・PTA活動に協力的である。 	内部的要因	<p>支援的要因と強みを生かした活動・取組</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 児童の可能性を伸ばす指導(各種作品応募) ■ 保護者・地域と協働した活動の充実(生活科・総合的な学習の時間、道徳等) ■ 働き方の改革の継続的推進(児童に向き合う時間の確保)
	<p>T【阻害的要因】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・校外学習の活動の場が離れている。移動にバスが必要。 ・交通量が多い。学校までの通学路に高低差があり、距離の遠い児童も多く、夏場の熱中症等が懸念される。 ・校区外児童が一定数いるため、地域学習に配慮が必要な場合もある。 ・放課後児童クラブ移設に伴うトラブル発生が考えられる。 ・特に旧校舎・体育館の老朽化が進んでいる。 	<p>W【弱み】</p> <p>【学校】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全体で決めた取組の継続や徹底、時間の意識について、職員間に差がある。 ・一部の職員に業務の偏りがある。業務改善を進めてはいるが、多忙感がある。 ・物品管理、整理意識が不十分である。 <p>【児童】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・受け身で指示待ちな児童、自分で考える前に職員に頼る児童が多い。 ・打たれ弱い、我慢する力が弱い。 ・あいさつの声が小さい児童が多い。 ・きまりが徹底しない。(スリッパをそろえる、無言掃除、ろう下を歩く、服装を整える等)学習支援を必要とする児童が多い。 ・児童の自主的活動(委員会・児童会等)に取り組んでいるが、前年踏襲の意識が強い。 <p>【保護者】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保護者同士、保護者と地域のつながりが徐々に薄くなっている。 		<p>十日市中学校区でめざす資質・能力</p> <p style="text-align: center;">主体性 表現力 協働性</p> <p>弱みを克服し、疎外的要因を回避する解決</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 思考・表現する力の育成(教育研究の推進) ■ 生徒指導・4つの視点を生かした教育内容の充実(授業づくり、児童会活動、学級活動等～気づき・考え・行動) ■ 健康・安全な生活への意欲向上(規範意識の育成、継続的な保護者啓発)

Ⅶ 中期経営目標及び短期経営目標

	中期経営目標	短期経営目標	具体的な取組・方策
確かな学力	学力（基礎的な知識・技能、活用力、学びの向かう力）の向上を目指す。	○基礎・基本の学力の確実な定着と向上を図る。	○学習規律・学習準備の徹底 ○四則計算の確実な習得 ・算数科授業，ドリルタイムでの反復練習
		○思考力・表現力の育成を図る。	○組織的な授業改善 ・考えを分かりやすく表現する活動 ・系統的なノート指導 ○自主学習の推進
豊かな心	規範意識，礼儀正しい言動，思いやりの心を身に付けさせ，人間関係形成力を育てる。	○主体性（自ら気づき，考え，行動する）を育てる。	○無言掃除（一点突破） ・全体，各学級での指導の強化 ○児童会活動・学級活動の充実 ・自主的な活動，話し合い活動
		○自他を大切に思いやりの心を育てる。	○進んであいさつをする。「おはようございます」「はい」の返事 ・全体，各学級での指導・点検・評価 ・児童会執行部の指導・評価 ・レベル5のあいさつ
健やかな体	健康の増進と体力・耐力・運動能力を向上させる。	○自分の体力・運動能力の向上に向けて意欲的に取り組む児童を育成する。	○外遊びの推奨 ○基本的な生活習慣の確立 ・保護者への啓発 （メディア利用・ゲーム依存 等）
信頼される学校	学校・家庭・地域と連携した学校づくりを進める。	○児童が安心して学べる学校にする。 ○保護者・地域からの満足度向上を目指す。	○児童が相談できる体制の確立（いじめの早期発見，早期対応） ○家庭との緊密な連携と情報発信 ○小中一貫教育，コミュニティ・スクールの取組の発信

令和6年度 酒河小学校経営構図想

日 本 国 憲 法
教 育 基 本 法
教 育 関 連 法 令 等

学 習 指 導 要 領

是 正 指 導
広 島 県 教 育 大 綱
北 部 教 育 事 務 所 教 育 施 策

三 次 市 教 育 大 綱
三 次 市 教 育 委 員 会 教 育 施 策
み よ し 結 芽 人
～ 幸 輝 心 ～

自 律 ・ 共 創 ・ Well-being
情 報 発 信 ・ DX

三 次 市 子 ど も の 未 来 応 援 宣 言

児 童 実 態
保 護 者 の 願 い
地 域 の 願 い

学校教育目標

ふるさとを愛し、
主体的に学び続ける 児童の育成
～ 気づき 考え 行動 ～

めざす学校

- ◆児童が夢や目標をもち、自ら学び続ける学校(気づき・考え・行動)
- ◆教職員が指導力の向上に努める学校
- ◆家庭や地域と協働しながら取り組む学校
- ◆保小中で連携して取り組む学校
- ◆児童が安心・安全に過ごす学校

めざす子ども

- 【知】自ら学び続ける子
- 【徳】思いやりのある子
- 【体】たくましい子

気づき 考え 行動

めざす教職員

- ◆豊かな人間性と教育的愛情をもち、自ら学び続ける教職員。
- ◆高い倫理観をもち、法令を遵守し、誰からも信頼される教職員
- ◆協働の意識と実践で子どもを伸ばす教職員

研究推進

「自分の考えを分かりやすく表現する児童の育成」
～ 数学的表現を用いた活動の充実 ～

【徳】思いやりのある子

【豊かな心の育成】

■主体性の育成

- ・無言掃除
- ・特別活動の充実

■思いやりの心の育成

- ・進んであいさつ
「おはようございます」
「はい」の返事
- ・レベル5のあいさつ

【知】自ら学び続ける子

【確かな学力の定着】

■基礎・基本の学力の定着

- ・学習規律・学習準備の徹底
- ・四則計算の確実な習得

■思考力・表現力の育成

- ・組織的な授業改善
(考えを分かりやすく表現する活動、系統的なノート指導)
- ・自主学習の推進

【体】たくましい子

【健やかな体の育成】

■外遊びの推奨

■基本的な生活習慣の確立

- ・保護者への啓発
(メディア利用・ゲーム依存)

【信頼される学校】

■児童が安心して学べる学校

- ・児童が相談できる体制の確立
(いじめの早期発見、早期対応)

■保護者・地域の満足度向上

- ・家庭との緊密な連携と情報発信
- ・小中一貫教育、CSの取組発信

■危機管理の徹底

- ・安全、健康、情報、会計、サービス
- ・教育環境の整備

特別支援教育の視点

生徒指導・4つの視点

十日市中学校区コミュニティ・スクールの推進

十日市中学校区 教育目標

地域を愛し 自律と貢献の志をもつ児童生徒の育成

【めざす資質・能力】

主体性

自らの役割や責任を認識し
目的を持って意思決定する

表現力

自他の立場を尊重し
表現する

協働性

よりよい社会や生活をつくるために行動する

幼・保・小・中連携

保護者・地域との連携

- ◇PTA活動の充実
- ◇登下校見守り支援
- ◇地域と協働し共に行う活動
- ◇情報公開【発信】

十日市中学校区小中一貫教育の推進

- ◇6つの約束・家での5つの約束
- ◇各部会の取組・合同研修会
- ◇コア・オリジナルカリキュラム